

サーバーおよびデータセンター環境での使用を意図して設計されたAMD FirePro™ Sシリーズサーバーカードは、仮想マシンをパワーアップして、デスクトップにおける高速化されたグラフィックス体験を実現します。また、グラフィックスを超えて、演算集約型のワークロードにも対応し、グラフィックス・アプリケーションに留まらない多くのアプリケーションを高速化します。

AMD FirePro™ S9170

計算用途でNo.1のGPUがさらにパワーアップ



AMD FirePro™ S9150

これまでに誕生した中で最強のサーバーGPUカード。¹



AMD FirePro™ S9100

HPC 向けに開発。



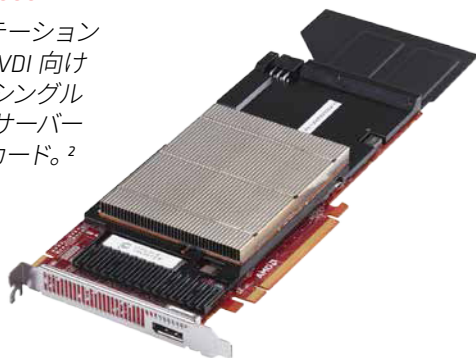
AMD FirePro™ S9050

GPU演算やVDIデプロイメントで柔軟なパフォーマンスを発揮。



AMD FirePro™ S7000

演算、ワークステーショングラフィックス、VDI向けの、業界最強のシングルスロット多機能サーバーグラフィックスカード。²



AMD FirePro™ R5000

企業IPネットワーク環境で申し分のないワークステーション・コンピューティング体験を有効化。



GPUコンピュート



AMD FirePro™ Sシリーズカードは、高性能なワークロードおよびワークフローに特化したGPUハードウェアとソフトウェアの機能セットであるAMD STREAMテクノロジーをサポートしており、例えばアプリケーション要件を満たす

優れた単精度および倍精度浮動小数点演算性能、演算精度を高めるECCメモリー、低遅延で双方向のデータ転送などを特徴とします。

また、オープンでクロスプラットフォーム・プログラミング規格であるOpenCL™に最適化されているので、AMD APP Acceleration Software Development KitとAMDがサポートするコンパイラーやライブラリなどの開発ツールを組み合わせることにより、AMD FirePro™ SシリーズのGPU演算能力を最大限に引き出すことができます。

VDIと仮想ワークステーション



パワフルなAMD GCN (グラフィックス・コア・ネクスト) アーキテクチャーをベースとし、GPUアクセラレーションで主要な仮想化テクノロジーをサポートするAMD FirePro™ Sシリーズ・サーバーカードは、設計およびエンジニアリ

ングに携わるプロフェッショナルや従来のナレッジ・ワーカーの作業環境に特化された仮想デスクトップの導入を可能にします。またクラウド環境では、AMD SKYテクノロジーをサポートし、高品質グラフィックス、クラウドからの低遅延のアプリケーション・ストリーミング、ユーザー・デスクトップへのリモート・アクセスを実現するほか、Citrix、Microsoft、VMwareをはじめとする主要な仮想化テクノロジーとの互換性があります。

AMD FirePro™ ファミリーでは、AMD FirePro™ R5000リモートグラフィックスカードも提供されています。このカードは、PCIe対応ソフトウェアまたはハードウェア・クライアントから企業ネットワーク経由でアクセスするユーザーに、ワークステーション・クラスのコンピューティング体験を提供します。Teradiciが提供する最新のPCoIPホスト・プロセッサを搭載するR5000は、物理デスクトップと遜色のない高品質グラフィックスおよびマルチメディア再生を可能にし、マルチモニターにも対応します。

モデル	パフォーマンス								特長								ディスプレイ		
	単精度 (TFLOPS)	倍精度 (TFLOPS)	ストリーミング・プロセッサ	DDR5メモリー	ECCメモリー	メモリー・バンド幅 (GB/秒)	PCIeホスト・プロセッサ	最大消費電力	PCIeサポート	OpenCL™	OpenCL	DirectX®	AMD PowerTune†	AMD ZeroCore Power†	AMD STREAM	AMD SKY	ノート・ポート	保証期間	DVI
FirePro S9170	5.24	2.62	2816	32GB	外部	320	No	275W	3.0	2.0	4.4	N/A	•	•	•	未サポート	3年間	N/A	N/A
FirePro S9150	5.07	2.53	2816	16GB	外部	320	No	235W	3.0	2.0 ⁵	4.4	12	•	•	•	未サポート	3年間	N/A	N/A
FirePro S9100	4.22	2.11	2560	12GB	外部	320	No	225W	3.0	2.0 ⁵	4.4	12	•	•	•	未サポート	3年間	N/A	N/A
FirePro S9050	3.23	.806	1792	12GB	内部/外部	264	No	225W	3.0	1.2	4.4	12	•	•	•	未サポート	3年間		1
FirePro S9000	3.23	.806	1792	6GB	内部/外部	264	No	225W	3.0	1.2	4.4	12	•	•	•	未サポート	3年間		1
FirePro S7000	2.4	.152	1280	4GB	未サポート	154	No	150W	3.0	1.2	4.4	12	•	•	•	未サポート	3年間		1
FirePro R5000	1.3	.079	768	2GB	未サポート	102.4	1 TERA2	150W	3.0	1.2	4.4	12	•	•	•	1	3年間		2x Mini DP ⁶

- AMD FirePro™ S9150の最大消費電力は235Wで、最大2.53 TFLOPSのピーク時倍精度浮動小数点演算性能と最大5.07 TFLOPSのピーク時単精度浮動小数点演算性能を実現します。一方、2014年6月現在でNvidiaの市場最高性能サーバーカードは、最大消費電力235W、最大ピーク時倍精度1.43 TFLOPS、最大ピーク時単精度4.29のTesla K40と、最大消費電力225W、最大ピーク時単精度4.58 TFLOPS、ピーク時倍精度190 GFLOPSのK10です。Nvidia製品の仕様については、<http://www.nvidia.com/object/tesla-servers.html>を参照してください。FP-77
- AMD FirePro™ S10000は、ピーク時倍精度浮動小数点演算性能で1.48 TFLOPSを実現しています。また、2013年1月14日現在で、Nvidiaでのピーク時倍精度浮動小数点演算性能はTesla K20Xによる1.31 TFLOPSです。Nvidia製品の仕様については、<http://www.nvidia.com/object/tesla-servers.html>を参照してください。FP-71
- AMD FirePro™ S7000はピーク時単精度浮動小数点演算性能で2.4 TFLOPSを実現しています。これに対して、Nvidia Tesla M2075のピーク時単精度浮動小数点演算性能は1.03 TFLOPSです。2013年10月現在、Nvidiaはシングルスロットのサーバー製品を提供していません。Nvidia製品の仕様については、<http://www.nvidia.com/object/tesla-servers.html>を参照してください。FP-58
- AMD PowerTuneおよびAMD ZeroCore Powerは、特定のGPU負荷に応じてGPUの消費電力をインテリジェントに管理できるよう設計された、特定のAMD Radeon™ およびAMD FirePro™ 製品で提供されているテクノロジーです。すべての製品がこのテクノロジーを備えているわけではありません。具体的なモデル機能については、コンポーネントメーカーまたはシステムメーカーにお問い合わせください。
- S9150およびS9100については、OpenCL 1.2への対応を予定しています。2014年の第4四半期にAMDは、AMD FirePro™ S9150 サーバーカード向けOpenCL 2.0ドライバのリリースを予定し、規格適合性試験も実施予定です。前世代のAMD FirePro製品は、OpenCL 2.0をサポートしていない場合があります。OpenCLおよびOpenCLロゴは、Apple Inc.の商標であり、Khronosの許諾の下で使用されています。
- ローカル・ディスプレイ2台とリモート・ディスプレイ2台の合計4台を駆動できます。リモート・ディスプレイには、Dell Wyse P45またはTeradici TERA2互換のシン・クライアントまたはゼロ・クライアントが必要です。詳細については、<http://www.teradici.com/product-finder-zero-clients>をご覧ください。

© 2015 Advanced Micro Devices, Inc. All rights reserved.AMD、AMD Arrowロゴ、FirePro、およびこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista およびDirectXは、米国および/または他の地域にて登録されたMicrosoft Corporationの登録商標です。OpenCLは、Apple Inc.の商標であり、Khronosの許諾の下で使用されています。その他の名称は情報提供のみを目的としたものであり、それぞれの所有権者の商標である場合があります。機能、性能および仕様は、運用環境によって変わることがあります。また、予告なく変更される場合があります。PID 54712AB、SG/07/15